

ミスミグループ

2019年3月期 上期決算報告

2018年10月30日
代表取締役社長CEO
大野龍隆

目次

1. 18年度上期決算の概要	2
2. 18年度通期連結業績見通し	11

18年度上期決算の概要

為替レート (対円)	FY17上期 実績	FY18上期 実績
USドル	111.4円	110.1円
ユーロ	126.6円	129.9円
人民元	16.5円	16.7円

18年度上期 決算概要

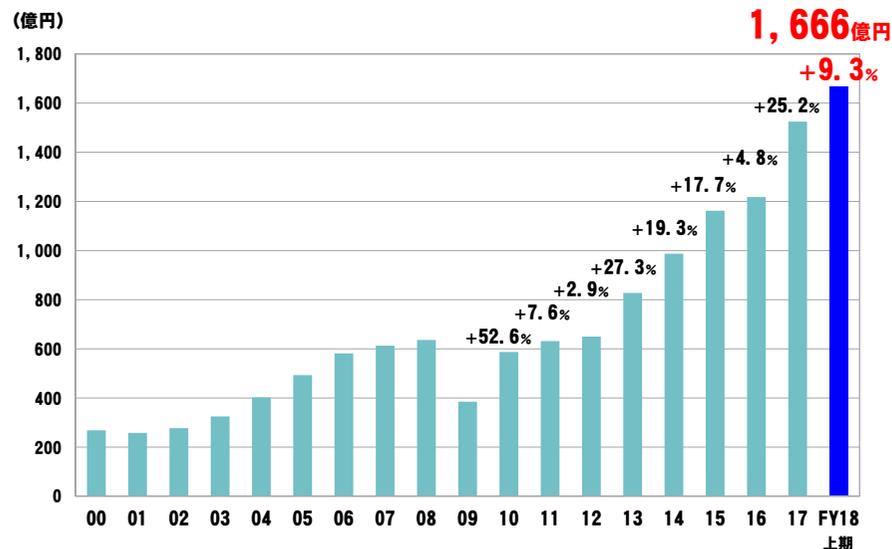
上期売上高は7期連続で過去最高を更新、計画はわずかに未達
モデル革新に不可欠なIT基盤投資等を前倒しで実行

項目	FY17上期 実績	FY18上期			
		計画	実績	増減率	
				対前年	対計画
売上高	152,465	170,000	166,668	+9.3%	▲2.0%
営業利益 (のれん等償却前) ※	20,074	20,100	16,202	▲19.3%	▲19.4%
利益率	13.2%	11.8%	9.7%	▲3.5pt	▲2.1pt
営業利益	18,902	19,800	15,896	▲15.9%	▲19.7%
利益率	12.4%	11.6%	9.5%	▲2.9pt	▲2.1pt
経常利益	18,627	19,700	15,970	▲14.3%	▲18.9%
当期利益	13,040	14,200	11,573	▲11.2%	▲18.5%

※北米D.L社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益

上期売上高推移

好況であった前年上期からは伸び率低下も対前年成長を継続



4

18年度上期 事業別売上高

F A 確実短納期の優位性によりグローバルで顧客数拡大
 金型部品 日米の市況低迷をアジアでのシェア拡大でカバー
 VONA 品揃え強化、国際展開拡大により成長継続

項目	FY17上期 実績	FY18上期		
		実績	対前年増減率	
			円ベース	現地通貨ベース
合計	152,465	166,668	+9.3%	+8.9%
F A 事業	51,731	56,068	+8.4%	+7.9%
金型部品事業	38,692	38,494	▲0.5%	▲0.7%
VONA 事業	62,041	72,105	+16.2%	+15.8%

5

18年度上期 日本・海外売上高

日本 VONA事業が成長を牽引、F A事業も増収を確保
 海外 中国は成長鈍化もアジア・欧州の成長が継続
 海外売上高は現通ベースで10%増、海外比率は48.7%



6

18年度上期 地域別売上高 (現地通貨ベース)

アジア 東南アジアのVONA事業展開拡大が成長をけん引
 北米 自動車需要低迷により微増収に留まる
 欧州 確実短納期強化により顧客数拡大を継続



中国 106 (105)
 アジア 123 (122)
 () 内は現地通貨ベース

為替レート (対円)	FY17上期 実績	FY18上期 実績
USドル	111.4円	110.1円
ユーロ	126.6円	129.9円
人民元	16.5円	16.7円

7

18年度上期 事業別営業利益

FA 成長投資を加速するも高収益性は持続
 金型部品 事業基盤強化の費用増の一方、のれん等償却減で増益
 VONA 国際展開加速と競合対策継続を優先

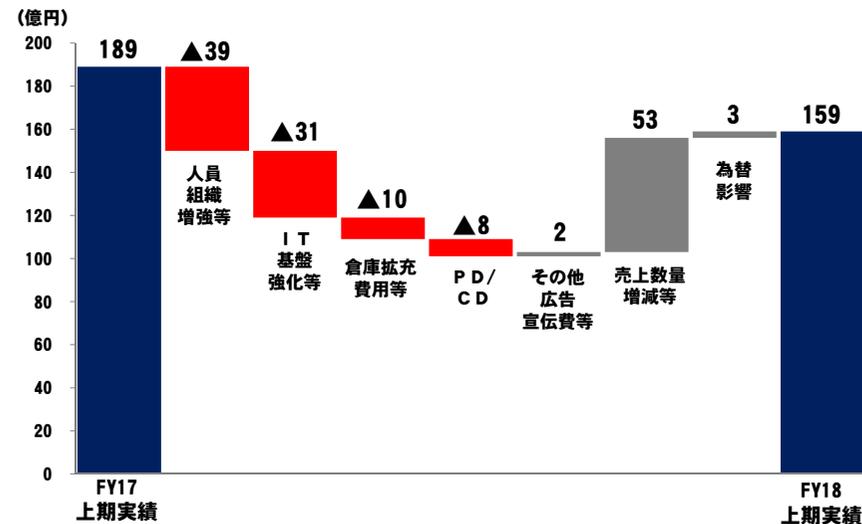
百万円

項目	FY17上期		FY18上期			
	実績		実績		対前年増減率	
		利益率	利益率	円ベース	現地通貨ベース	
合計	18,902	12.4%	15,896	9.5%	▲15.9%	▲17.5%
FA事業	10,539	20.4%	9,791	17.5%	▲7.1%	▲8.2%
金型部品事業	2,767	7.2%	3,231	8.4%	+16.8%	+15.8%
のれん等償却前	3,938	10.2%	3,537	9.2%	▲10.2%	▲10.8%
VONA事業	5,823	9.4%	3,117	4.3%	▲46.5%	▲49.2%
その他・調整額	▲227	-	▲243	-	-	-

8

18年度上期 営業利益増減分析（前年比）

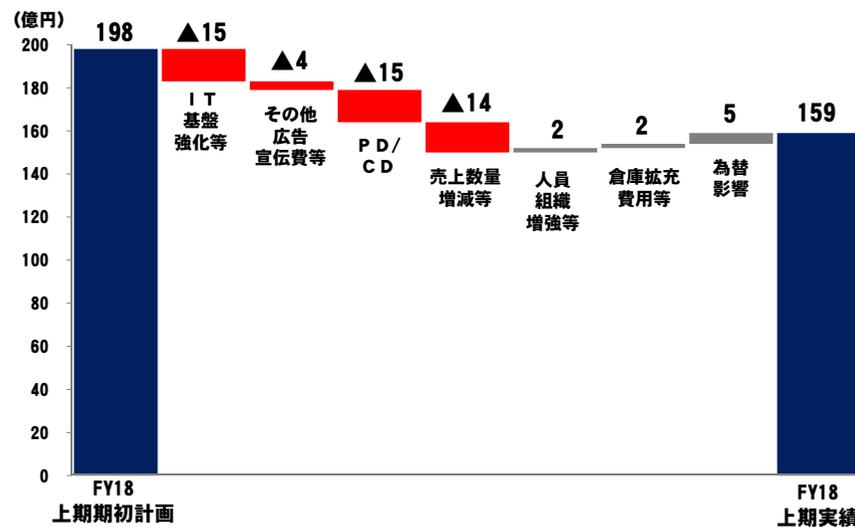
人員組織やIT基盤強化など、成長に向けた取り組みを加速
 激化する製造業のデジタル化対応に向け、モデル刷新を前倒し



9

18年度上期 営業利益増減分析（期初計画比）

VONA国際展開の加速を狙いECサイト充実等を前倒し
 市場での競争性ある価格戦略、マーケティング戦略も計画比で充実



10

18年度通期連結業績見通し

為替レート (対円)	FY17 実績	FY18 下期計画	FY18 通期計画
USドル	110.9円	108.0円	109.1円
ユーロ	129.4円	129.0円	129.5円
人民元	16.7円	16.0円	16.4円

11

18年度通期 業績見通し(修正)

製造業の景況減速を踏まえ、年間の業績見通しを修正
持続的成長に向けた打ち手を継続しつつ、増益基調を維持

百万円

項目	FY17	FY18			
	実績	期初計画	修正計画	対前年	対期初計画
売上高	312,969	361,000	343,000	+9.6%	▲5.0%
営業利益 (のれん等償却前) ※	36,465	40,300	35,600	▲2.4%	▲11.7%
利益率	11.7%	11.2%	10.4%	▲1.3pt	▲0.8pt
営業利益	34,848	39,700	35,000	+0.4%	▲11.8%
利益率	11.1%	11.0%	10.2%	▲0.9pt	▲0.8pt
経常利益	34,679	39,500	35,200	+1.5%	▲10.9%
当期利益	25,601	28,500	25,700	+0.4%	▲9.8%

※ 1. 北米DL社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益
2. のれん償却は2017年10月で終了

12

18年度 事業別売上高見通し

FA 中国は景況減速も亜・欧は顧客拡大により成長継続
金型部品 亜は成長継続も日米の需要低迷により微増に留まる
VONA 品揃え増と确实短納期により国内外で成長を持続

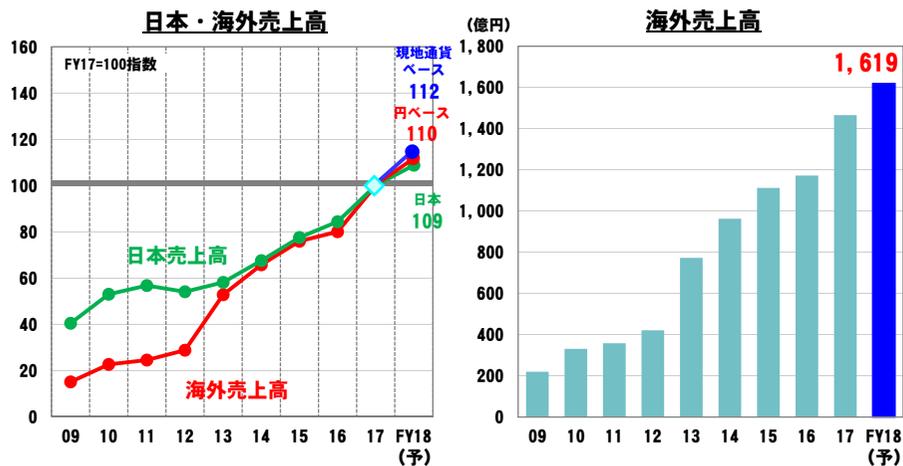
百万円

項目	FY17	FY18				
	実績	期初計画	修正計画	対前年		
				円ベース	現地通貨ベース	対期初計画
合計	312,969	361,000	343,000	+9.6%	+10.5%	▲5.0%
FA事業	105,184	118,200	111,200	+5.7%	+6.4%	▲5.9%
金型部品事業	76,523	80,400	77,900	+1.8%	+3.3%	▲3.1%
VONA事業	131,262	162,400	153,900	+17.2%	+17.9%	▲5.2%
その他・調整額	-	-	-	-	-	-

13

18年度 日本・海外売上高見通し

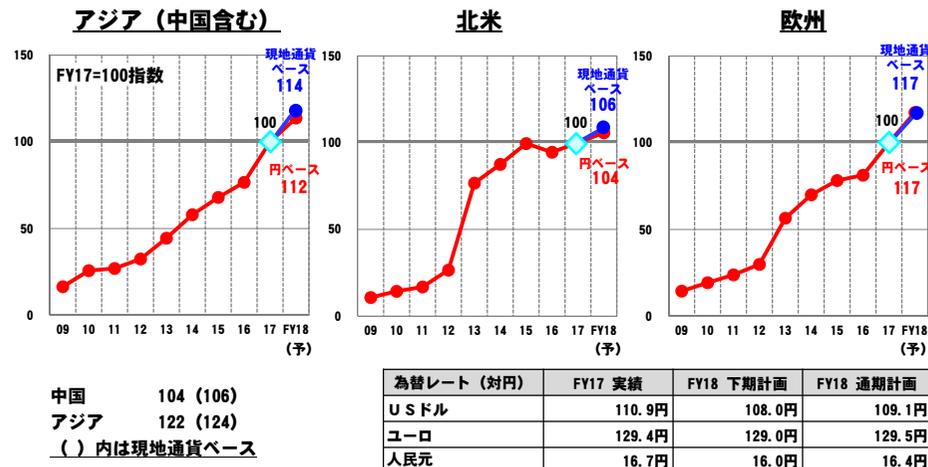
日本 VONA事業は成長持続、FA事業は需要減も増収
海外 确实短納期の強みで成長継続する亜・欧がけん引
海外売上高は、現地通貨ベース12%増、海外比率47.2%



14

18年度 地域別売上高見通し (現地通貨ベース)

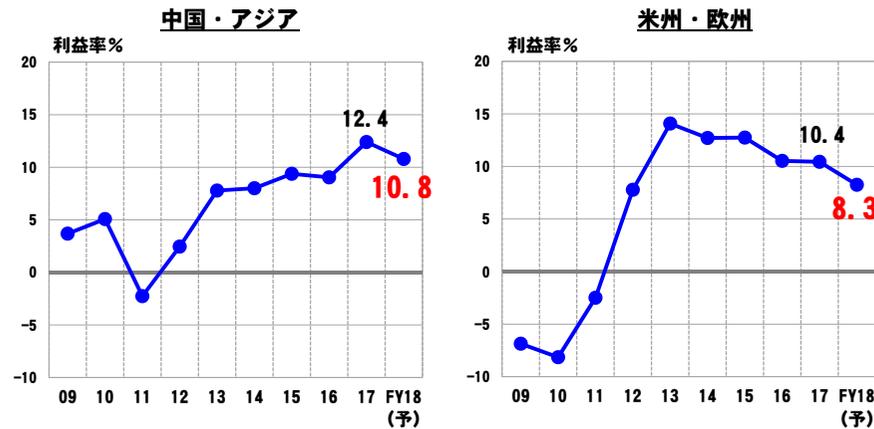
アジア 中・韓は需要減速、東南亜は引き続き高成長を見込む
北米 自動車関連は下期に需要回復期待も年間では微増に留まる
欧州 确实短納期の強みが浸透、顧客拡大が続く



15

18年度 所在地別営業利益見通し

各地域とも事業基盤強化への打ち手が先行
生産効率改善、調達コストダウンの取り組みは継続強化

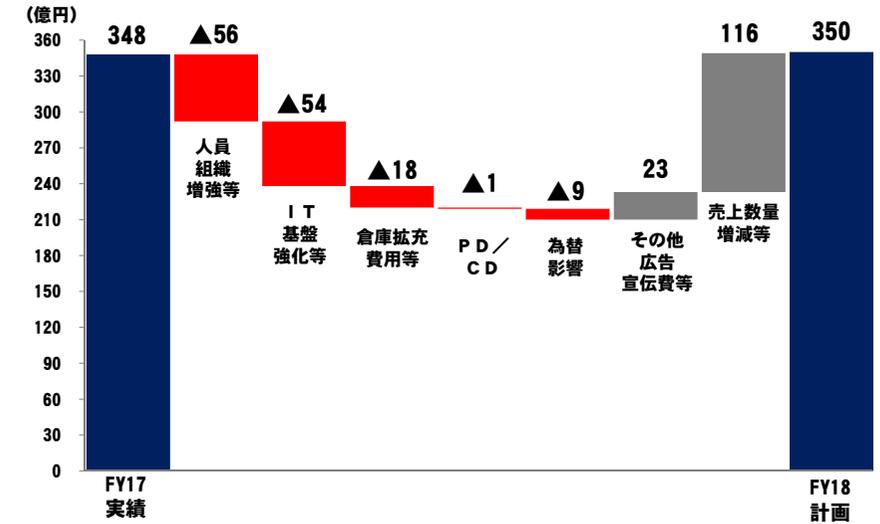


- ※ 1. 所在地別営業利益に基づく
- 2. 12年度より米州・欧州合計と中国・アジア合計の2地域別で営業利益(率)を表記
- 3. 北米DL社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益を元に算定

16

18年度 営業利益増減分析 (前年比)

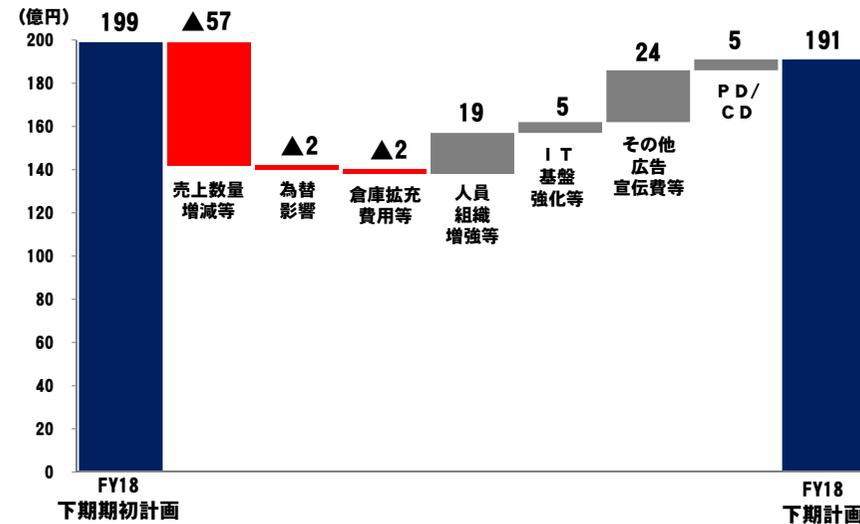
競争優位性を築き上げるための打ち手は継続
売上数量増、広告の手法見直しにより前年並みを確保



17

18年度下期 営業利益増減分析 (期初計画比)

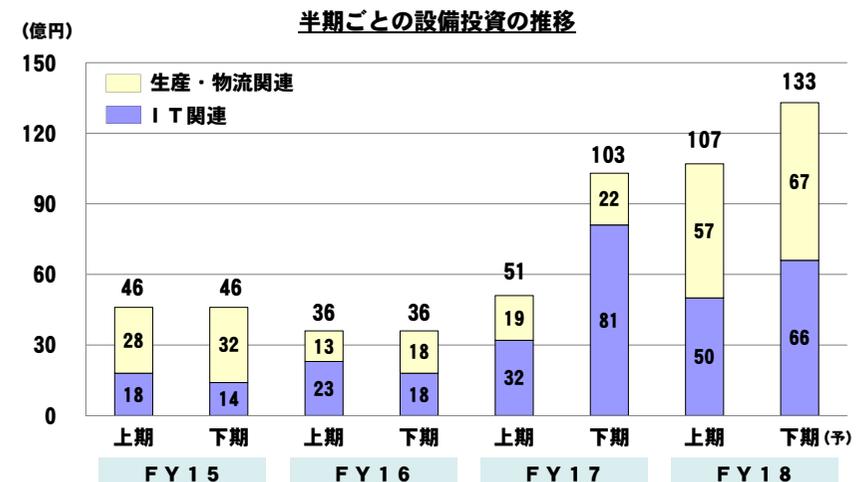
成長への打ち手は上期前倒し、下期は稼働見合いでコスト低減
売上未達も広告費用・採用抑制・原価低減等で収益性確保



18

投資計画

上期の設備投資はほぼ計画通りに進捗
下期は生産・物流関連投資を市場稼働を反映し若干見直し

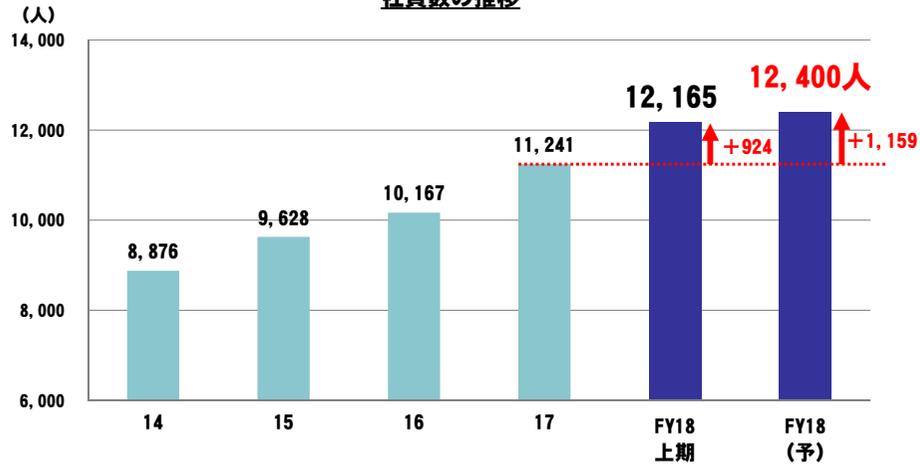


19

人員の強化

事業拡大、基盤強化に向けた組織増強はグローバルで継続
併せて業務プロセスの改善による採用数見直しも実行

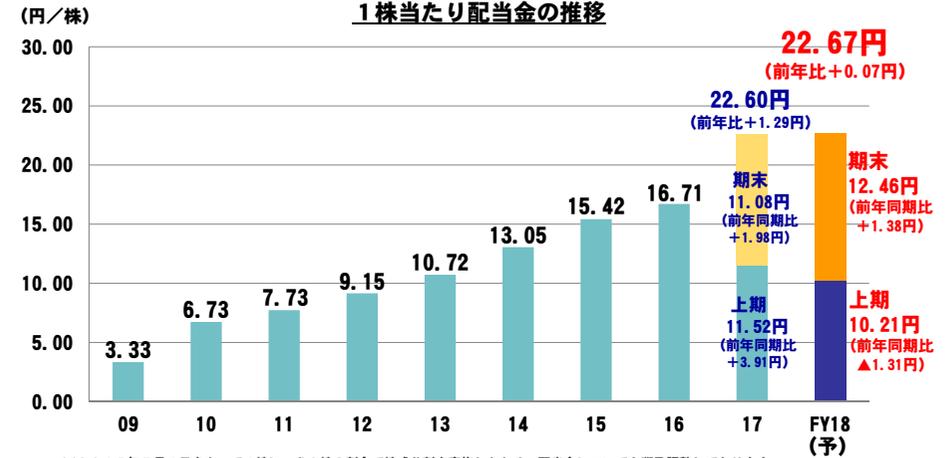
社員数の推移



株主還元

18年度上期配当は10.21円で前年同期比1.31円減
年間配当は22.67円、前年比0.07円増を見込む

1株当たり配当金の推移



まとめ

不況に強いミスミを実証、顧客基盤拡大で持続的成長を計画

